

「さいたまは一と」に掲げる各施策の取組状況


さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>①自転車レースイベントの開催・支援</p>	<p>①-1 国際的サイクルレースの開催支援</p> <p>《事業概要》 スポーツの振興及びスポーツを活用し地域の経済の活性化などを図ることを目的に、「ツール・ド・フランス さいたまクリテリウム」を開催支援します。</p> <p>《活動指標》年1回の継続開催</p> <p>《貢献目標》<input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【スポーツイベント課】 「2022ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」の開催支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和4年11月6日（日） ・来場者数：10万1千人 ・開催内容：クリテリウムレース（海外招聘選手、国内選手によるレース）、タイムトライアルレース、コース及びイベント会場での一般参加体験イベント、パブリックビューイング <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参考：R3は新型コロナの影響で未開催</p>	<p>【スポーツイベント課】 自転車を活用したまちづくりのシンボルとなる国際自転車競技大会「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」の開催支援</p>
	<p>①-2 市民サイクルイベントの開催・支援</p> <p>《事業概要》 「自転車によるまちづくり」を市民に身近に感じてもらうことを目的に、市民参加型のサイクルイベントを開催・支援します。</p> <p>《活動指標》 イベント開催・支援数3回/年以上</p> <p>《貢献目標》 <input type="checkbox"/>自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/>ルール・マナー <input type="checkbox"/>情報提供 <input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022サイクルフェスタ開催（11/5、6） ・自転車利用環境向上会議開催（11/4、5） ・市の民間自転車関連施策の後援制度を活用した支援 <p>【スポーツ政策室】</p> <p>○イベント開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント名：「アバスポさいたま」（親子向けアーバンスポーツ体験イベント） 開催日：令和4年10月9日、10日、22日、23日、29日、30日、令和5年1月21日の全7回 開催場所：さいたま市内4カ所（さいたま新都心バスターミナルほか） 来場者数：合計1,030人 開催内容：子育て世代の親子を中心としたアーバンスポーツ体験イベント。イベント内ではBMXやキックバイクの体験エリアを設置。 <p>○イベント支援・名義後援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント名：自転車乗り方教室 開催日：令和4年6月11日、18日、7月16日、23日、9月3日、17日、11月19日、26日、12月3日、17日 開催場所：さいたま市内10カ所（見沼区役所駐車場ほか） 来場者数：合計336人（参加児童数） 開催内容：さいたまディレーブの選手などによる自転車の乗り方教室 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント名：秋ヶ瀬の森バイクア12 開催日：令和4年12月3日（土）、4日（日） 開催場所：秋ヶ瀬公園園子供の森 来場者数：12,000人 開催内容：「シクロクロス」スタイルの自転車レース自転車、アウトドア、アパレル、雑貨、飲食、クラフトなどのブース出展 <p>【西区コミュニティ課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント中止 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">計20回（参考：R3年度 19回）</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023サイクルフェスタ開催（11/4、5を予定） ・市の民間自転車関連施策の後援制度を活用した支援（埼玉スタジアムクリテリウム） <p>【スポーツ政策室】</p> <p>○イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民向けアーバンスポーツ体験イベント「アバスポさいたま」の開催 <p>○イベントの支援・名義後援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの誘致・広報支援 自転車乗り方教室（6/10（実施済）、6/11（実施済）、7/1（雨天中止）、7/2（実施済）、9/16（以降、実施予定）、9/17、11/18、11/19、12/2、12/3） 開催場所：さいたま市内10カ所（見沼区役所駐車場ほか） 開催内容：さいたまディレーブの選手などによる自転車の乗り方教室 秋ヶ瀬バイクア（12/2,3予定）、ほか） <p>【西区コミュニティ課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の安全運転を学んだ上で、サイクリングを体験する内容を基本とした事業を実施予定。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>②サイクル ツーリズム の推進</p>	<p>②-1 レクリエーションルートの整備</p> <p>《事業概要》 市内の豊かな自然や地域資源を活かして、サイクリングが楽しめるレクリエーションルートの設定を検討し、余暇のサイクリング環境の創出を図ります。</p> <p>《活動指標》 令和7年度までに整備</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の検討を踏まえ、将来的な広域連携を見据えながら、まずは市内を中心としたサイクルツーリズムの在り方を検討。 ・埼玉県及び近隣自治体との連携を進める一環として、埼玉県が実施した「サイクルツーリズム推進のモデルルートについての意向調査」にて、荒川自転車道と緑のヘルシーロードをベースにしたルートを推薦した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>参考: 方策としての活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハード: サイクリングルート上の路面標示や案内看板の設置 ・ソフト: 市内のほか、市域を跨いだ広域サイクリングルート検討 </div>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒川自転車道の羽根倉橋から北側の一部区間について、路面標示や案内看板等の設置を実施予定（これまでは国の堤防工事の関係上、う回路に表示等を設置していたが、工事完了に伴い、元のルートが使用可能となったため）。 ・引き続き、県及び近隣自治体と連携し、モデルルートの設定に向け意見交換等を実施するとともに、市内を中心としたサイクルツーリズムの在り方についても検討していく。
	<p>②-2 サイクリングマップの作成</p> <p>《事業概要》 サイクリングコースやサイクルサポート施設、観光施設等の関連情報をまとめた、使いやすいマップを作成、配布します。</p> <p>《活動指標》 令和7年度までに新ルートの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マップの作成、更新 <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングマップ2種類（大宮・新都心駅周辺マップ、緑区・見沼たんぼ周辺マップ）について印刷し、各区役所情報公開コーナーや観光案内所、各支所等に配布。 <p>(印刷部数) 2種類合わせて6,000部</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>参考: 方策としてのこれまでの活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3年度の間見直し前までに上記の2種類のマップを作成済み。 </div>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングマップの印刷・配布を継続的に実施。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>③自転車の まちの魅力 向上</p>	<p>③-1 自転車のまちの情報発信、 官民連携による企画検討</p> <p>《事業概要》 ホームページやSNS等を活用して、市の自転車関連情報を自転車関連団体と連携しながら、“自転車のまち さいたま”の情報発信を行います。</p> <p>《活動指標》 継続的に情報を発信</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいたまはーとFacebookページを通じて、自転車施策等の情報発信を実施。 <p>(発信内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パバママ自転車安全推進サポーター募集、講習会 ・コミュニティサイクルのサービス移行 など <p>・令和4年4～5月に「さいたま市民の日」に合わせた市の施設無料開放等の情報をシェアサイクルアプリにて掲示を実施。</p> <p>・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業において、自転車の安全利用を中心に市の自転車施策に関するニュースレターを発行。市HPにて公開。</p> <p>(発信内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の安全利用のためのルールやアドバイス ・サポーターの体験談や疑問点（アンケート結果） ・プロチームやシェアサイクル等、市の自転車情報 <p>(参考URL・QRコード) https://www.city.saitama.jp/001/010/018/001/001/p070228.html</p> 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続きSNSやニュースレターによる情報発信を行う。 ・パバママ自転車安全サポーターの方が情報発信しやすいような素材提供やSNSでの効果的な情報発信方法について、調査・研究していく。 ・民間事業者が運営しているシェアサイクルのスマホアプリ上に自転車関連情報のポップアップを表示するなど、官民連携による情報発信の仕組みについて検討する。 <p>※ さいたま市民の日に合わせて、シェアサイクルアプリにおいてマルチモビリティ用クーポンを配布。</p>
	<p>③-2 サイクルパークの設置</p> <p>《事業概要》 自転車の楽しさを日常的に体験できる場として、サイクルパークの設置や、既存施設を活用した自転車に親しめる環境創出を検討します。</p> <p>《活動指標》 令和7年度までに実施計画を策定</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市におけるサイクルパークの位置付け、役割を整理し、コンセプト及びターゲットを整理するとともに、サイクルパークメインパークを含むハード整備の展開及び既存施設におけるソフト機能の展開を検討。 <p>(サイクルパークの市内への展開)</p> <p>ハード整備：荒川サイクリングや緑のヘルシーロード沿いにおけるサイクリング拠点機能の環境整備 ソフト整備：ハード整備箇所以外の既存施設におけるソフト施策の展開</p> <p>・サイクルパークのソフト施策の検討として、初心者向けサイクリングイベントを開催。</p> <p>(実施概要)</p> <p>日 時：令和4年11月27日（土） 場 所：さいたま新都心バスターミナル芝生広場 対 象：自転車に乗れる中学生以上 参加者数：15名</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に整理した構想案及び関連する上位計画を踏まえて、事業の目的や方針等を整理したうえで、サイクルパーク構想として取りまとめる。取りまとめたサイクルパーク構想を踏まえ、民間事業者のサイクルパークの整備及び併せて設置すべき機能整備の事業への参加意向を確認するためのサウンディング市場調査を実施する。 ・前年度同様、ソフト施策の試行を継続し、サイクルパークの設置に向けた自転車文化の醸成を図る。 <p>(ソフト施策の実施予定内容)</p> <p>時 期：令和5年11月下旬 場 所：荒川サイクリングロードを想定 対 象：自転車に乗れた中学生以上を想定 参加者数：15～20名程度</p>


さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>たのしむ</p> <p>③自転車の まちの魅力 向上</p>	<p>③-3シェアサイクルの利用促進 ・エリア拡大</p> <p>《事業概要》 自転車利用の多い鉄道駅周辺等を中心に、シェアサイクルポートの設置拡大を図るとともに、鉄道駅・主要バス停への終端部（ラストワンマイル）の移動ニーズへの対応を促進します。</p> <p>《活動指標》継続的にポート設置拡大</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクルの普及促進 <p>さいたま市シェア型マルチモビリティ等の普及事業実証実験において、シェアサイクルの移動データの収集やサイクルポートの利用状況の分析等を実施。</p> <p>事業区域：さいたま市全域 利用回数：92,803回/月（R5.3時点） ポート数：393ヶ所（R5.3時点、公・民有地合計）</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクルについては、鉄道駅等の周辺における移動ニーズを踏まえたポートの高密度化を進めるとともに、データを収集・分析し、事業の継続性の検証等を実施する。
	<p>③-4 マルチモビリティとの連携</p> <p>《事業概要》 シェアサイクルとスクーター、超小型EV等の多種多様なモビリティの連携により、複数の交通手段をシームレスに利用できる移動環境の創出に向けた検討を行います。</p> <p>《活動指標》新たなモビリティとの連携を検討</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【都市総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェア型マルチモビリティの実証実験を継続 ・鉄道事業者と連携した取組を実施 <ul style="list-style-type: none"> -鉄道事業者所有地へのモビリティポート設置 6箇所 -さいたま市内のJR東日本の鉄道駅発着の定期券を所有の方に対するシェアサイクルのサブスクリプションサービスの実証 ・バス事業者と連携した取組を実施 <ul style="list-style-type: none"> -シェアサイクルと路線バスの相互利用に関する実証 -シェアサイクルアプリ上にバス停情報表示を実施。 <p>【自転車まちづくり推進課】 （③-3シェアサイクルの利用促進・エリア拡大と同様）</p>	<p>【都市総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者や商業事業者との連携強化により、シェア型マルチモビリティの実証実験を拡充 <p>【自転車まちづくり推進課】 （③-3シェアサイクルの利用促進・エリア拡大と同様）</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p style="text-align: center;">まもる</p> <p>①交通安全教育の推進</p>	<p>①-1 幅広い世代への交通安全教室の実施</p> <p>《事業概要》 交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図ることを目的として、事故率が高い学生や、死傷率が高い高齢者だけでなく、幅広い世代を対象に、ライフステージに合わせた交通安全教室を実施します。</p> <p>《活動指標》250回/年、2万人/年以上に実施</p> <p>《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少</p> <p><input type="checkbox"/>安全性</p> <p><input type="checkbox"/>ルール・マナー</p> <p><input type="checkbox"/>情報提供</p> <p><input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生や高齢者を対象とした交通安全教室を開催。 小学校 78校 参加者数 9,799人 高齢者 6回 参加者数 164人 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>参考：R3年度実績 小学校67校、参加者数8,221人 高齢者12回 参加者数 529人 ※新型コロナの影響で開催回数が激減していたが、少しずつ回復傾向</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 自転車の交通安全教室動画を作製し、YouTubeでの公開を継続した。 令和4年度視聴回数 4,655回 参考：R3年度実績 1,752回 <p>(参考URL・QRコード：市ホームページ先に動画へのリンクがあります。) https://www.city.saitama.jp/001/010/018/006/p043031.html</p> 	<p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間を通じ、小学生及び高齢者を対象として交通安全教室を実施する。
	<p>①-2 交通安全教室の実施</p> <p>《事業概要》 市内の中学生、高校生を対象に、協議自転車のプロチーム等との連携により、自転車交通安全教室を実施することで、交通安全意識の向上を図ります。</p> <p>《活動指標》3年間で全ての市立中・高等学校に実施</p> <p>《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少</p> <p><input type="checkbox"/>安全性</p> <p><input type="checkbox"/>ルール・マナー</p> <p><input type="checkbox"/>情報提供</p> <p><input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> スケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室を実施。 市立中学校 12校 自転車プロロードレースチーム、さいたまディレーブを講師とした自転車安全教室を実施。 市立中学校 9校 市立高等学校 1校 	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> スケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室を継続して実施予定。 市立中学校 9校 市立中等教育学校 1校 自転車プロロードレースチーム、さいたまディレーブを講師とした自転車安全教室を継続して実施予定。 市立中学校 10校


さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>まもる</p> <p>①交通安全教育の推進</p>	<p>①-3 子ども自転車運転免許制度</p> <p>《事業概要》 自転車を利用する小学生に対して、早い時期から自転車の安全な乗り方を身に付けさせ、交通安全に対する意識を高め、児童の将来にわたる長期的な交通事故防止に資することを目的とし、安全講習を開催し、子ども自転車運転免許を交付します。</p> <p>《活動指標》 全ての市立小学校（原則4年生）で実施</p> <p>《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立小学校で（原則として小学4年生に）、警察と連携し、安全講習・学科試験・自転車を使用する実技試験を開催し、子ども自転車運転免許証を交付。 全104校（約11,000名） <p>(免許証イメージ)</p>  <p>(表)</p> <p>(裏)</p>	<p>【健康教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての市立小学校（104校）を対象（原則として小学4年生に）、安全講習・学科試験・自転車を使用する実技試験の開催、子ども自転車運転免許証の交付の取組を継続する。
<p>まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-1ルール・マナーの意識啓発のためのサイン設置</p> <p>《事業概要》 「自転車＝車両」という意識が低いことから、意識改善・啓発のために、自転車通行環境などの整備と併せ、ルール・マナー啓発に資するサインを設置します。</p> <p>《活動指標》 自転車通行環境帯の整備と併せたサイン設置</p> <p>《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学識経験者や交通管理者等から構成する会議（さいたま市自転車走行環境効果検証会議）において、自転車通行環境の整備箇所における、自転車利用者をターゲットにした路面標示について意見交換を実施。 <p>【市民生活安全課】</p> <p>市民からの要望または交通事故が実際に起きた場所などを中心に立て看板や電柱巻看板を設置。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学識経験者や交通管理者等とともに、自転車通行環境の整備実施箇所等においての効果的なルール・マナーの意識啓発について検討する。 <p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き立て看板や電柱巻看板を設置を実施していく。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-2 自転車保険加入、ヘルメット着用、自転車整備方法の周知・普及促進</p> <p>《事業概要》 自転車保険の必要性、加入方法等の情報提供により、周知・普及を図るほか、児童へのヘルメット着用徹底や、高齢者への着用促進を図ります。また、普段からの自転車点検、整備方法に関する情報提供を行います。</p> <p>《活動指標》交通安全教室等での周知 2万人/年以上</p> <p>《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少</p> <p><input type="checkbox"/>安全性</p> <p><input type="checkbox"/>ルール・マナー</p> <p><input type="checkbox"/>情報提供</p> <p><input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業（3人乗り電動アシスト付自転車購入補助）における自転車安全講習会等で、ヘルメット着用、自転車保険加入等の啓発を実施。 ・市職員向け自転車安全講習会において、自転車のルール・マナー及び「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」について周知。 ・自転車の交通ルールや快適利用の知識を掲載した、自転車安全啓発冊子（「一般向け」、「子育て世代向け」の2タイプ）を作成し、ヘルメット着用、自転車保険加入の周知のほか、自転車の整備点検等についても周知。また、埼玉県と連携し、市の冊子内容を活用した県の安全冊子による幅広い周知を実施。 ・ヘルメット着用努力義務化に伴い、市職員向けに業務での自転車利用時のヘルメット着用を促進するため、希望する課所へのヘルメットの貸出を実施。 <p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室や街頭啓発活動等において、正しい自転車利用の啓発を実施した。また、自転車損害保険等加入義務化を定めた「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」のチラシ及びポスターを配布やホームページへの掲載を実施。 <p>【市民生活安全課・自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメット着用努力義務化に係る法律の施行に先立ち、市職員向けに周知。 	<p>【自転車まちづくり推進課・市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業における自転車安全講習会をはじめとした研修、講習会や街頭啓発活動等において、正しく安全な自転車利用の啓発を実施する。 ・「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」について、より一層の広報活動を実施する。 ・自転車安全啓発冊子の効果的な使用、配布を行う。 ・ヘルメット着用努力義務化に係る法律の施行に伴い、市民向けに市報での周知を実施。また、市職員向けにも庁内の連絡ツール（全庁掲示板）を用いて周知。 <p>【市民生活安全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室や街頭啓発活動等において、引き続き正しい自転車利用の啓発、「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」の周知を実施。 <p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市職員向けに業務での自転車利用時のヘルメット着用を促進するため、希望する課所へのヘルメットの貸出を継続して実施。
	<p>②-3 自転車安全利用の人材育成</p> <p>《事業概要》 自転車の安全利用を推進・啓発するため、自転車安全利用の人材育成に取組み、利用者のルール遵守、マナーの向上を目指します。</p> <p>《活動指標》自転車安全推進サポーターの認定</p> <p>《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/>事故減少</p> <p><input type="checkbox"/>安全性</p> <p><input type="checkbox"/>ルール・マナー</p> <p><input type="checkbox"/>情報提供</p> <p><input type="checkbox"/>市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業として、応募者へ自転車安全講習会を開催。 ・また、講習を受けた者を自転車安全推進サポーターに認定し、模範的な自転車利用及び家族や知人への安全啓発への協力を依頼。 <p>認定者数 184人 参考: R3年度実績 163回</p> <p>・正しく安全な自転車の利用や「さいたま市自転車のまちづくり推進条例」を周知するため、市職員向けの自転車安全講習会をeラーニングを活用し、実施。</p> <p>実施日：令和4年2月～3月 参加人数：3,909人 参考: R3年度実績 2,880人 講習内容：自転車の交通ルール・マナー 条例内容について</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業を実施し、年間200人のサポーターを募集し、自転車安全講習会の受講、自転車利用に関するアンケート調査や自転車安全に関する情報発信等、自転車安全利用の啓発活動を実施する。 ・市職員向けの自転車安全講習会を実施する。


さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定						
<p>まもる</p> <p>②正しい自転車利用の啓発</p>	<p>②-4 自転車安全利用に関する広報・啓発</p> <p>《事業概要》 自転車利用者の交通マナーの向上と自転車に関する交通事故防止を図るために、「街頭啓発活動」を関係機関と連携し実施します。「広告媒体によるルール・周知・啓発」を行うほか、「ドライバーへの安全啓発」を検討します。</p> <p>《活動指標》 啓発活動の実施、1万3千人／年以上</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事故減少 <input type="checkbox"/> 安全性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者や交通管理者等から構成する会議（さいたま市自転車走行環境効果検証会議）において、自転車のルール・マナー等の啓発の取組について検討。 ・自転車安全啓発冊子（「一般向け」、「子育て世代向け」の2タイプ）を増刷し、各区役所情報公開コーナーで配付及び市HPにて公開。 <table border="1" data-bbox="1249 421 1507 512"> <tr> <td colspan="2">参考：R3年度実績</td> </tr> <tr> <td>一般向け</td> <td>2,000部</td> </tr> <tr> <td>子育て世代向け</td> <td>1,500部</td> </tr> </table> <p>（印刷部数） 一般向け 2,000部 子育て世代向け 1,500部</p> <p>【市民生活安全課・各区くらし応援室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区において四季の交通安全運動期間及び5月の自転車マナーアップ強化月間において、感染症対策に配慮しながら交通安全啓発グッズの配布等の街頭啓発活動を実施。 	参考：R3年度実績		一般向け	2,000部	子育て世代向け	1,500部	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車安全利用コミュニケーションワード「Beautiful Ride」を活用した自転車安全利用の周知啓発を行う。  <ul style="list-style-type: none"> ・自転車安全啓発冊子の印刷、配布を継続して行う。 <p>【市民生活安全課・各区くらし応援室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き交通安全教室や街頭啓発活動等において、自転車安全利用に関する広報・啓発を実施する。
参考：R3年度実績									
一般向け	2,000部								
子育て世代向け	1,500部								
<p>まもる</p> <p>③災害時における自転車活用の促進</p>	<p>③-1 災害時における自転車利用の促進</p> <p>《事業概要》 災害時における、市役所や避難所等への参集、通信障害・停電時における医療施設や防災関連施設への移動手段、被災状況の把握等の市の職員等の活動について、状況に応じた自転車活用について検討します。</p> <p>《活動指標》 災害時の自転車活用方法に関する検討を実施</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【防災課・自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OpenStreet株式会社との協定に基づいて、防災カードの提供を受け、災害時にシェアサイクルを活用できる体制を整えた。防災カードについては防災課と各区総務課への配置を行っている。 ・防災カードを配置している各区総務課に対し、各区総務課防災事業担当者説明会で周知を行った。 	<p>【防災課・自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害時、市職員が指定避難所への速やかな移動や地域を巡回する手段としてシェアサイクルを活用できるよう、全庁掲示板への掲載等、周知を行っている。 						

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>①自転車通行環境の整備</p>	<p>①-1 自転車ネットワーク路線の整備</p> <p>《事業概要》 さいたま市自転車ネットワーク整備計画に基づき、自転車交通量の多い路線や、自転車関連事故の多い路線などで、安全で安心な自転車通行環境の整備を実施します。</p> <p>《活動指標》 令和7年度までに、約245kmを整備</p> <p>《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加</p> <p><input type="checkbox"/> 事故減少</p> <p><input type="checkbox"/> 快適性</p> <p><input type="checkbox"/> 安全性</p> <p><input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車ネットワーク路線の整備 令和4年度整備実績 約19km (平成26年度～令和4年度累計 約197km) <p>参考 R3年度整備実績 約23km</p> <p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に引き続き、学識経験者や交通管理者等から構成する会議（さいたま市自転車走行環境効果検証会議）を開催。関係者と意見交換を行いながら、これまで整備を見送ってきた車道幅員が狭い道路等での試験施工を実施し、効果検証のためのアンケート調査及び交通量調査を行った。 	<p>【道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車利用者のニーズや道路環境の状況を踏まえ、交通管理者と連携し、自転車ネットワーク路線の整備を進める。 整備予定：約18km <p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に引き続き、試験施工路線における、クルマの速度の変化やアンケート及び交通量調査等の結果分析等の効果検証作業を実施。 検証実施後に効果検証会議を開催。令和4年度試験施工路線での効果検証結果に、これまでの整備による自転車関連事故や交通量等に関する新たな分析結果を加え、総括を行う。 効果検証会議において、関係者と意見交換を行いながら、検証未実施の規格の路線を中心に、試験施工及び効果検証を行う。 <p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの効果検証の結果を踏まえ、次期自転車ネットワーク整備計画を改定する。
	<p>①-2 交差点等危険箇所の重点的な改善</p> <p>《事業概要》 交差点などのクルマとの交錯危険性が高い箇所、歩行者との事故が多い箇所、幅員が狭く交通量が多い区間など、危険箇所の点検・改善を実施します。</p> <p>《活動指標》 交差点等危険箇所の対策メニューの作成</p> <p>《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 事故減少</p> <p><input type="checkbox"/> 安全性</p> <p><input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの効果検証結果を踏まえ、交差点での事故防止対策を行うとともに、より効果的な対策を検討するため、自転車通行環境整備前後の自転車関連事故の事故類型や発生箇所について、更なる分析を行った。 自転車ネットワーク整備計画をもとに警察との協議を行い、自転車ネットワークの整備を通して危険箇所の改善に努めた。 	<p>【自転車まちづくり推進課・道路環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの効果検証結果を踏まえ、交差点での事故防止対策を行うとともに、引き続き試験施工及び効果検証を行い、より効果的な交差点での対策を検討していく。 自転車ネットワーク整備計画をもとに警察との協議を行い、自転車ネットワークの整備を通して危険箇所の改善に努めていく。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>②公共交通機関との連携</p>	<p>②-1 公共交通結節点の環境整備</p> <p>《事業概要》 サイクル&バスライドの検討や、バス事業者やコミュニティバスと連携し、自転車駐車場の利用促進策を検討します。他、駅構内の自転車押し歩き通路の指定や、輸行時の自転車分解・組立スペース等、公共交通との連携可能性の検討を進めます。</p> <p>《活動指標》 鉄道駅、主要バス停への自転車駐車場及びシェアサイクルポートの設置</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課・交通政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅周辺の駐輪場へのアクセス性を向上させるため、次期自転車ネットワーク整備計画での自転車ネットワーク路線として、幹線道路から駐輪場までの路線の追加を検討した。 ・ソフト施策として、さいたま市バス路線マップへサイクリングロードを掲載。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>参考: 方策としてのこれまでの主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に鉄道駅周辺でのシェアサイクルポートの設置を進めている。 ・日大前バス停へのシェアサイクルポートの設置など、バスとの連携についても実験をおこなっている。 </div>	<p>【自転車まちづくり推進課・交通政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフト施策を継続して実施する。
<p>はしる</p> <p>③自転車利用の促進</p>	<p>③-1 サイクルサポート施設の認定・設置</p> <p>《事業概要》 自転車利用者が気軽に立ち寄ることができ、自転車利用向けサービスを提供する施設として、「サイクルサポート施設」の整備を民間事業者と連携して推進します。</p> <p>《活動指標》 サイクルサポート施設の認定</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクルサポート施設「さいクルステーション」の募集を行い、サイクリングロード近辺の民間施設を中心に7施設を認定。 <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>R4年度認定施設（7施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家製麺 一乃瀬 ・DIG IT ホットサンド ・豚幸亭 ・片柳コミュニティセンター ・別所沼公園 ・岩槻城址公園 ・岩槻文化公園 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>参考: 令和3年度実績 11施設</p> </div> </div> <p style="margin-top: 10px;">（令和4年度末時点：計45施設）</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き施設の募集及び認定を継続し、民間店舗等に登録を働きかける。また、認定した施設については、市HP等によるPRを行う。（目標：年間7施設程度の認定） <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>③自転車利用の促進</p>	<p>③-2 電動アシスト付き自転車等の利用啓発</p> <p>《事業概要》 近距離での移動を車に頼りがちになってしまう世代に対し、電動アシスト付自転車等の高機能な自転車の利用啓発を推進し、自転車利用の促進を行います。</p> <p>《活動指標》 3人乗り電動アシスト付自転車の購入補助の実施</p> <p>《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加</p> <p><input type="checkbox"/> 快適性</p> <p><input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業 (3人乗り電動アシスト付自転車購入補助) ・ 市内在住で、1歳以上小学校就学までの始期が1年以上ある子どもを2人以上養育する方を対象に3人乗り電動アシスト自転車の購入費の2分の1 (上限30,000円) を補助。 ・ 対象者を自転車安全講習会の受講と自転車安全啓発への協力を役割とする自転車安全推進サポーターに認定。 <p>認定者 184名 参考: R3年度実績 163回</p> <p>・ 高齢者向け自転車安全教室・電動アシスト付自転車試乗体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施を希望する老人会などを対象に、ブリヂストンサイクル株式会社と協働で、自転車を利用する際の交通ルールの確認と電動アシスト付自転車を安全に利用する際のポイント等を内容とした講習及び電動アシスト付き自転車の試乗体験を実施。 <p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周知方法 各老人クラブあてに開催案内を送付 (市民生活安全課より送付) ・ 開催日時 令和5年3月10日 (金) 13:00~15:00 ・ 開催場所 宮原町4丁目天神自治会 (自転車安全教室) 北区・松原公園 (自転車試乗体験) ・ 参加人数 22名 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、パパ・ママ自転車安全推進サポーター事業を継続し、年200名程度のサポーター認定及び3人乗り電動アシスト付自転車の購入補助を行い、自転車の安全利用及び自転車活用の促進を図る。 ・ 令和4年度に引き続き、高齢者向け自転車安全教室・電動アシスト付自転車試乗体験を実施する。
	<p>③-3 自転車通勤の促進</p> <p>《事業概要》 環境問題や、健康増進の面から、自転車利用を推進している事業者に対し、事業者単位での取組が推進されるよう、認定制度の導入を検討します。</p> <p>《活動指標》 優遇制度の検討、周知</p> <p>《貢献目標》</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加</p> <p><input type="checkbox"/> 情報提供</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p> <p>参考: 方策としてのこれまでの取組 令和3年度のさいたまはーと改定に伴い、新たに、国の自転車通勤を推進する企業・団体の印象制度『「自転車通勤推進企業宣言」プロジェクト』や、埼玉県警の「サイクルマナーアップ&セーフティ推進企業指定制度」の周知PRを図る旨を掲載</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>はしる</p> <p>③自転車利用の促進</p>	<p>③-4 自転車利用優遇制度の導入</p> <p>《事業概要》 健康増進や環境負荷軽減として、市民の自転車利用促進・啓発のために、自転車をより多く利用した方を優遇する制度の導入や、健康マイレージ制度との連携などを検討します。</p> <p>《活動指標》 優遇制度の検討、周知</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>参考：方策としてのこれまでの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28,29年度に実証実験として、歩行+自転車の総活動量に応じてポイントを付与する「美園サイクリング&ウォーキング」を実施。 ・平成30年,令和元年度には、美園タウンマネジメント協会の事業として、歩行+自転車の総活動量に応じてポイントを付与する「みその健幸マイレージ」を実施。 </div>	<p>【自転車まちづくり推進課】 調査・検討中</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p style="text-align: center;">とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすさ)</p>	<p>①-1 駐輪場の適正配置の推進</p> <p>《事業概要》 鉄道駅への自転車通勤・通学者の利便向上のために、駐輪場の適正配置を推進します。主要駅周辺の駅へ向かう動線上への配置など、利用しやすい駐輪場の配置を検討します。</p> <p>《活動指標》 主要駅の適正配置の推進</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正配置の推進のため、「さいたま市自転車等駐車場補助金制度」を活用し、民間駐輪場整備を誘導した。 ・自転車等駐車場整備の方向性について、調査検討業務を実施した ・結果をさいたま市自転車等駐車対策協議会に報告し、意見を聴取した。 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、調査検討結果に基づき民間駐輪場の整備を誘導していく。 ・自転車等駐車場整備の検討について、定期利用状況も鑑み取りまとめ、その結果をさいたま市自転車等駐車対策協議会に報告し、意見を聴取する。
	<p>①-2 民間事業者による駐輪場整備の支援</p> <p>《事業概要》 一定要件を満たす民営駐輪場の新設等について、その設置者に対して整備費用の一部を補助するなど、民間事業者への支援を行います。</p> <p>《活動指標》 民間の駐輪場整備への支援</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付実績（0件） ・補助金交付相談（3件） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 参考: 令和3年度交付実績 1件 </div>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七里駅の橋上化及び南北通路の整備に伴い、駅北側の駐輪需要の高まりが予想されるため、民間駐輪場の整備を誘導していく。 ・引き続き、補助金制度による民間駐輪場の整備の誘導・支援を行っていく。 ・補助金制度の周知用チラシを作成し、市施設等での配布を実施する。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p style="text-align: center;">とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすさ)</p>	<p>①-3駐輪需要を生じさせる施設等の整備に併せた、駐輪場の整備促進</p> <p>《事業概要》 「さいたま市自転車等駐車場の附置に関する条例」に基づき、駐輪需要を生じさせる集客施設や商業施設への駐輪場の附置を推進します。</p> <p>《活動指標》 附置義務条例等に応じた駐輪場の確保</p> <p>《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・「さいたま市自転車等駐車場の附置に関する条例」に基づく指導を実施。</p> <p>条例に基づく駐輪場設置の届出件数：8件</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引続き、条例及び基準に基づく指導を行う。 ・自転車等駐車場の附置に関する条例等に基づき設置されている施設の実態調査等を行い、利用状況の分析や社会情勢の変化を踏まえ内容の見直しの必要性等について検討を実施する。</p>
	<p>①-4 駐輪場の情報発信の充実</p> <p>《事業概要》 市内各駅の駐輪場の情報を様々な媒体により提供し、利用案内の充実を推進します。また、近隣の商業施設等と連携した、周辺施設案内へのリンク等の付加情報の提供など、更なる情報発信の充実を推進します。</p> <p>《活動指標》 市ホームページやマップによる情報提供</p> <p>《貢献目標》 <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・市や指定管理者のホームページやチラシにより駐輪場の案内を実施。</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】 ・引き続き市や指定管理者のホームページやチラシにより、情報発信を行う。</p>

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p>とめる</p> <p>①駐輪場の 利便性向上 (利用しやすさ)</p>	<p>①-5 利用者サービスの充実</p> <p>《事業概要》 スポーツバイクや3人乗り自転車等、多様な車両に対する駐輪スペースの確保について、施設特性に応じて市営施設の改修等により実施します。</p> <p>《活動指標》 全市営駐輪場での付加サービス機能の向上</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車利用者の増加 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者独自のサービスとして、電動空気入れの設置、雨天時のタオル貸出、自転車故障時の代車貸出等を実施。 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営自転車駐輪場において利便性向上に寄与する、武蔵浦和駅南自転車駐輪場ほか管理システム修繕及びオートスロープ修繕等を積極的に実施する。 ・現指定管理者における独自サービスを推進していく。
<p>とめる</p> <p>②放置自転車の解消</p>	<p>②-1放置自転車対策 (指導・撤去・啓発)の強化</p> <p>《事業概要》 公共の場所における放置自転車等の対策として、放置自転車等監視・撤去業務を実施します。</p> <p>《活動指標》 放置自転車台数調査毎年実施</p> <p>《貢献目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 快適性 <input type="checkbox"/> ルール・マナー <input type="checkbox"/> 市の取組 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <p>(放置自転車監視)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各駅周辺の自転車等放置禁止区域に、原則←平日午前8時～午後2時に監視員を配置 ・注意喚起、駐輪場への案内・誘導 ・放置自転車への撤去の警告札の取付等 <p>(放置自転車撤去)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前9時以降、駅周辺を巡回し、車載放送で撤去の案内を広報 ・順次、警告札が付いた自転車を撤去し、保管所へ移送 (自転車等駐車対策協議会) ・返還手数料改定の諮問及び答申 	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返還手数料改定のため、さいたま市自転車等放置防止条例を改正する。 (公布日：7月13日、施行日：1月4日) ・引き続き、放置自転車対策を実施していく。

さいたまはーと進捗管理シート

事業	方策及び指標	令和4年度 取組結果	令和5年度 取組予定
<p style="text-align: center;">とめる</p> <p>②放置自転車の解消</p>	<p>②-2 放置自転車の活用</p> <p>《事業概要》 放置自転車として撤去された、引き取り手のない自転車について、開発途上国へ譲与する、国際貢献事業を実施します。</p> <p>《活動指標》 開発途上国への120台/年の譲与</p> <p>《貢献目標》 □市の取組</p>	<p>【自転車まちづくり推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き取り手のない撤去自転車の有効利用策として、再生自転車を開発途上国の母子保健活動の交通手段に活用してもらうため、「再生自転車海外譲与自治体協議会（さいたま市、大田区、世田谷区）」を通じて海外譲与を実施。 <p>令和4年度譲与実績 70台 参考: 令和3年度譲与実績 110件</p> <ul style="list-style-type: none"> 放置自転車台数の減少及び海外輸送費の高騰により、事業継続が困難であることから、「再生自転車海外譲与自治体協議会」を解散。 	